

タイトル 「研究発表Ⅱ」

講演者 PTA 会長、副会長、各常置委員、校長

学校名 横須賀大津高等学校 P T A

研究テーマ 「大人も、愉しむ。大津サイコー！

～創立 120 周年に向けて～」

1 はじめに

本校は、今年度創立 118 周年を迎えました。近年私たちの環境は大きく様変わりし、個人の考え方も多様化しています。PTA も「伝統と変化のイトコどり」をして、子どもたちと一緒に、大人も愉しみながら活動をしていきたいと思っています。

2 学校紹介

1906 (明治 39) 年に横須賀高等女子高として誕生したのち、移転や改称を経て 1981 (昭和 56) 年に共学化され、現在の体制となりました。

校歌は、「明治」・「大正」・「昭和」・「共学を機に制定された現在のもの」の 4 つがあり、歌詞にはそれぞれの時代背景が感じられます。校門近くには創立 100 周年記念に、4 つの校歌の石碑が建てられました。



校章は、1928 (昭和 3) 年に制定され「八咫鏡 (やたのかがみ)」の中に、軍港横須賀の象徴である桜と、しきりに打ち寄せる波を配置し、美と青春の躍動を表しています。その校章をモチーフにした本校のマスコットキャラクター「おーくん」と「つーちゃん」が 2010 (平成 22) 年に生徒のデザインで誕生し、イベントなどで大活躍しています。



3 主な学校行事 (橘華祭)

本校では 6 月の体育祭と 8～9 月ごろ行われる文化祭を併せて「橘華祭 (きっかさい)」と呼んでいます。2008 (平成 20) 年に、生徒会が行事名称として全校投票で決定しました。

●体育祭

体育祭は、カラーチーム対抗で行われます。今年度は 6 月の平日開催となりましたが、多くの保護者や卒業生のみなさんが、応援に駆けつけてくださいました。

衣装・応援合戦・デコレーションも加点対象となり、PTA 会長・同窓会と卒業生の代表が審査を行います。

PTA は熱中症対策として、ペットボトル飲料を事前配布しています。当日は自動販売機周りにゴミが溢れないよう、環境整備に協力しました。

●文化祭

文化祭は、夏休み明けに 2 日間行われます。各クラス・部活や有志などが工夫して発表を行い、学校全体が熱気にあふれています。

文化祭の PTA 企画は、各委員会に分かれて物販・展示などを行い、利益は生徒会に寄付しています。

4 PTA 紹介

●歴史

最初は 1922 (大正 11) 年に“家庭会”として発足し、1948 (昭和 23) 年に“PTA”と名称変更されました。そののち委員会の名称変更や統合、新委員会の発足を経て、現在の形となりました。

●運営組織

PTA は主に、役員会と 4 つの常置委員会 (学年・広報・ステップアップ大津・交通安全) で運営されています。

《PTA役員》

昨年度、PTA サイト（会員限定閲覧）を開設いたしました。PTA だより・委員会からのお知らせ・広報誌などが掲載されています。こちらを利用することにより、ペーパーレスによる経費削減・作業の軽減・PTA 配布文書の内容確認ができます。

更新は、ほぼ毎月行われ、学校から classroom で周知をしていただくこともあります。

また、総会資料も PTA サイトで見ることができ、委任状はフォームで提出できるようになったため、年度初めの多忙な時期にも、総会準備がスムーズに行えるようになりました。

担当の先生方や委員同士の連絡は、Google チャット・Google ドライブ、Line などを利用し、情報やデータの共有を行っています。運営委員会の資料も、事前に確認しておくことで、当日の進行や審議をスピーディーに行えるようになりました。

学校行事に合わせた活動としては、体育祭と持久走大会でペットボトル飲料の事前配布を行っています。

以前はジャグで「スポーツドリンク」、大鍋で「豚汁」を提供していましたが、いずれもコロナ禍を経て今の形となりました。

文化祭では物販コーナーを企画し、地元の名物パンやおにぎり、ドリンクなどの販売をしています。中でも「校章の焼印が入った紅白まんじゅう」はとても人気です。今年も大盛況で終わりましたが、楽しむのが上手な生徒たちと一緒に、大人の私たちが笑顔の多い時間を過ごすことができました。

卒業式では、昨年度からバルーンアートを作成しフォトスポットを設置しました。卒業生の最後の思い出になるように、今年度も心を込めて作成したいと思います。



《学年委員会》

主な活動内容として、文化祭・体育祭など学校行事のお手伝いのほかに、校外研修や外部講師を

お招きしてセミナーまたは講習会の企画・実施を年2回行っております。

今年度は、7月に校外研修として都内バスツアーを企画し、湯島天満宮参拝と豊洲市場の見学に参加者50名で行ってまいりました。

また11月は講師をお招きしてセミナーを開催します。思春期の子どもたちの心とからだの成長を通して、「生きる力」「選択する力」「性と生」について学び、自分らしく生きることの大切さを再確認できる内容となっております。

PTAの方々との交流を深めるため、これまでバスボムやアクセサリ講習会、観劇鑑賞会等様々な企画を実施してきました。

学年委員会の定例会は年間10回程度ですが、仕事や介護等で調整が難しいところ、可能な範囲でPTA活動に協力いただいております。負担を感じることがないように、助け合いながら楽しく活動しています。

《広報委員会》

主な活動は、年2～3回PTA会報誌「鏡」の発行・学校・PTA行事の写真撮影・文化祭・体育祭・持久走大会・球技大会などのお手伝いです。

毎月1回の定例会と、会報誌発行前の1ヶ月半くらいには、担当ページごとに集まって編集作業を行っています。

ラインなどを活用し、委員お一人お一人の負担がなるべく軽くなるように活動しています。

会報誌の作成は、こちらでレイアウトを行った後は印刷業者にお任せすることもできるので、PC作業ができなくても大丈夫。できるときにできることを、皆さんで分担しながら行っています。

文化祭では、会報誌には載せきれない体育祭の名場面シーンのスライドショーを上映しました。

前日準備では、生徒の皆さんと同じように、私たちが飾りつけやスライドショーの準備を下校時間ギリギリ、暗くなるまで行い、生徒の皆さんと一緒に大急ぎで下校するという、青春のドキドキを味わいました。当日はたくさんの方にご覧いただき大成功でした。

日々の勉強や部活、行事に一生懸命取り組む、キラキラした大津高生！生徒の皆さんの真剣な姿、たくさんの笑顔と感動を保護者の皆様にお伝えするために、アイデアを出し合って取材を重ね、私たち広報委員も第二の青春を楽しみながら活動しています。そしていつしか、私たち委員同士もかけがえのない仲間として交流できることを嬉しく思っています。横須賀大津高校での出会いは、子どもたちにとってだけでなく、私たち自身にとっても人生の宝物となることでしょう。

《ステップアップ大津委員会》

2000年の高P連横三地区大会の提案校をきっかけに誕生した本校独自の委員会です。生徒・保護者・教職員の望む教育環境整備の実現に向け、PTA活動の具体的内容の提案を目的としています。

主な活動内容として、年度始めに“プリント届けていますか”キャンペーンポスターを各教室と昇降口に掲示しています。年に2回参考書と問題集のリサイクル活動を行っており、昨年度実績として1年間で112冊が在校生に譲渡されました。

また、不定期ですが、PTAフォーラムを開催しており、昨年度はFP(ファイナンシャルプランナー)をお招きしての「お金の話」を実施しました。

文化祭では特に食販クラスに向けて手が洗えているか、手洗いチェッカーで生徒たちに手洗いの重要性を周知しています。また、今年令和8年度の創立120周年に向け、生徒の学校に対する興味を育てるために大津高校クイズを実施しました。

環境整備のお手伝いとして昨年度は校門周りのプランターへの花植えを実施しました。

最後に卒業式と入学式用に「おめでとうボード」を作成し掲示しています。



《交通安全委員会》

定例会は年7～8回で、現在集まりやすい水曜日に行っています。

主な活動は、年2回のあいさつ活動と自転車点検と文化祭参加です。あいさつ活動では、生徒達の登校風景が見られます。

自転車点検は、自転車通学の生徒向けにプロの方をお呼びして自転車の安全点検をして頂いています。

文化祭では、交通安全に関するクイズをしました。毎年ニーズに合わせて新しい問題を加えていますが、準備のほとんどは例年使用している物を工夫して利用しています。

皆さん学生時代に戻ったように楽しくわいわいと準備していました。今年は横須賀南警察署の方が2名来てくれて、私達の展示のサポートをしてくれました。

5 たちばな会 (同窓会) 紹介

たちばな会は、開校時からの卒業生、約3万人余りから成る同窓会です。毎年「卒業証書ホルダー」を寄贈してくださるほか、文化祭での出店や「青春かながわ校歌祭」への参加など、世代を超えた幅広い交流活動をされています。

本校を長きにわたり支えてくださる、心強い存在です。

6 おわりに

横須賀大津高校では、学校行事や部活動の大会など、さまざまな場面で「大津サイコー！」という言葉を目にします。充実感や高揚感が、ダイレクトに伝わってくるフレーズです。

PTAもその感動を共有し、縁あって繋がった私たち大人も一緒に愉しみたい！との思いから、「大人も、愉しむ。大津サイコー！」というテーマで、この2年間活動してまいりました。

歴史ある大津高PTA。大切にしたい部分は継承し、これからの時代に合った活動とは何か？と「再考」を重ねていきます。そしていつの日か、「最高！」な形に整えていけたら幸いです。